

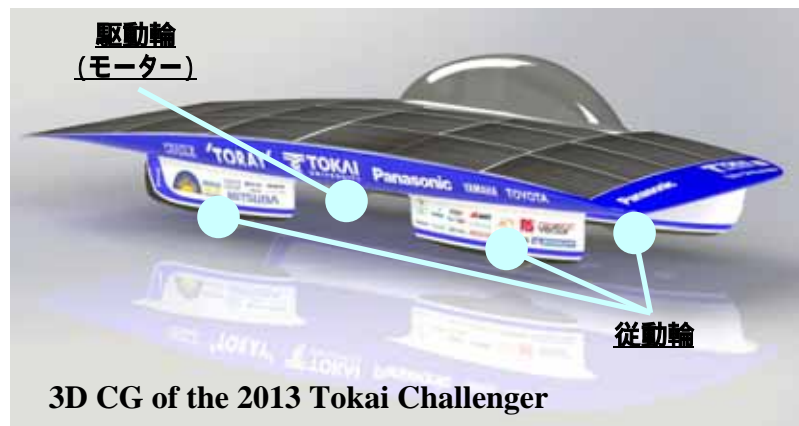
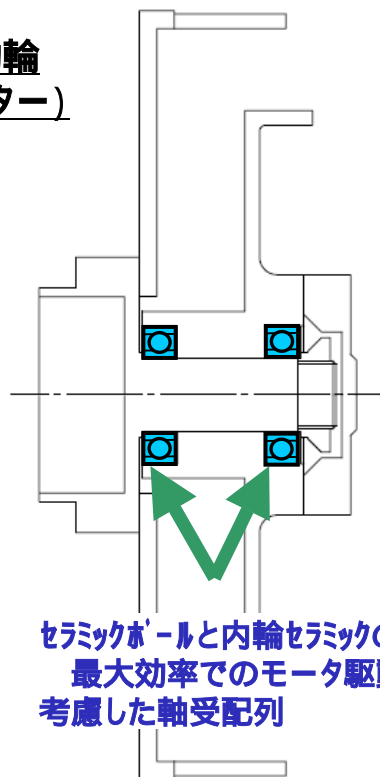
# ソーラーカー用 軽量/低トルク/耐焼付性向上セラミック軸受

## TOKAI CHALLENGER 「World Solar Challenge」3連覇に向けて

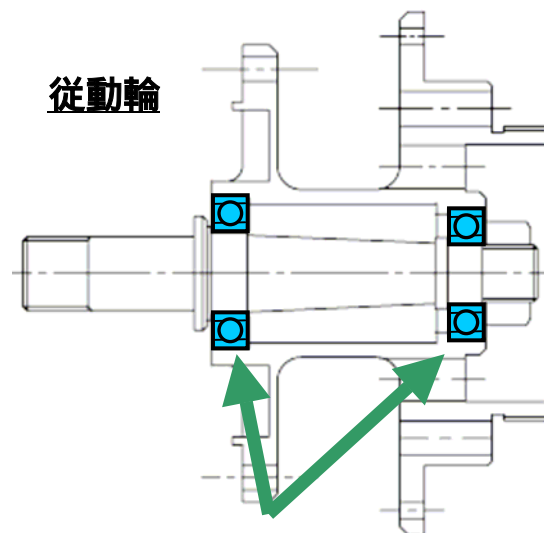
### 軸受の特長

- 2009年
  - ・セラミックボール採用による耐焼付性向上
  - ・セラミックボール採用による軽量化でモータ駆動時の負荷抵抗の低減
  - ・非接触シール / 少量低粘度のグリス潤滑剤で回転抵抗低減
  - オーストラリア3000kmを走り抜く信頼性
  - 電力節約
  - 電力節約
- 2011年
  - ・駆動輪(モーター)側の内輪をセラミック製とし回転体をより軽量化
  - ・セラミック内輪の採用でボール転送部の転がり接触面積(接触楕円)減少により回転抵抗低減
  - 電力節約
  - 電力節約
- 2013年
  - ・強化保持器を採用(保持器材料、形状見直しで保持器強度を向上)
  - 信頼性のさらなる向上

駆動輪  
(モーター)



従動輪



負荷容量の異なる2種類のセラミック軸受の組合せ  
車体側軸受を高容量化すること  
でカーブ走行時の偏荷重に対応



ジェイテクト(JTEKT)製セラミック軸受